

2020.7.30 (木)
第4回例会
(通算 3598 回)

2020-2021年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「Together! 次世代へ共に築こうロータリー！」

第84代会長 舟木 博
副会長 土橋 賢一
幹事 荒井 剛
編集責任者 クラブ会報雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 ミツ輪ビル 2F
☎ 0154-24-0860 ☎ 0154-24-0411

2020-2021 年度
国際ロータリーテーマ



ロータリーは世界の扉を開く
2020-2021 年度
RI 会長 ホルガー・クナーク
第 2500 地区ガバナー
松田 英郎 (富良野 RC)

月間テーマ

本日のプログラム 納涼ビアパーティー (舟木丸船出式) (担当: 親睦活動委員会)

次週例会 会員卓話「鉄道 趣味の世界」(担当: プログラム委員会)

■ロータリーソング:「我等の生業」 ■ソングリーダー: 須藤 隆昭君

■会員数 95 名

■ビジター なし

■ゲスト なし

会長の時間

舟木 博会長



皆さん、こんばんは。今日は 1 冊の本を読んだ感想を話させていただきます。少し前にベストセラーになった面白い本を

1 冊紹介いたします。題名は「妻のトリセツ」という本で、著者は黒川伊保子さんです。

この本を読むと、長年感じていた妻の不可解な行動の謎が解けると思います。どうやら男女には男性脳と女性脳というのがあるみたいで、一般に男性は論理的に物事を考え、一方で女性の脳は感情を伴う記憶で物事を考える傾向があるそうです。

妻が皆さんに何かの話や相談をしてきたときは、まず余計なことは何も言わず、「そうだね」と相槌を打って、共感してあげることが最も大切だと言っております。そして、「大変だったね」という労いの言葉がさらに大事だそうです。

女性同士の会話では、常に相手と共感し合うそうです。皆さんが妻に、例えば親の問題・子供の問題で話をされたら、男は論理的に具体的にひとつずつ解決法を考え、いろいろと意見を述べるとは思います。それはほとんど相手に伝わっておらず、多分聞いていないそうです。ほとんどの場合、相手はただ黙って話を聞いてほしい、共感してほしい、ただそれだけのようです。

せっかく夫が良い話をしても無駄になるみたいです。女性脳は、太古の昔から子育てと家事のために発達してきたそうです。特に子供を守るために、常に子供の小さな変化を見逃さず命を繋いできた結果、身近な変化に非常に敏感になっているそうです。われわれが夜、未広から家に帰ってきたら、妻のチェックの鋭さを思い出してください。

一方、男性の脳は、野外に出て、常に天敵から身を守り狩猟生活を連綿としてきたおかげで、狩猟のための地理や手順を考える能力が身に付いてきたそうです。そんなわけで物探しをするときには、男性は目の前のものを探るのが下手で、女性は 3 メートル以内の小さな変化を見逃さないみたいです。また、蕎麦屋さんに行っても、壁側に座ったら常に遠くを見ながらきょろきょろと知人を探しているみたいです。女性と向かい合って座布団に座るときには壁の方を見て座って、相手をしっかりと見ると相手に良い印象を与えるみたいです。この中にはいないと思いますが、合コンのときにはぜひ実践してください。

最後になりますが、この本が売れたために第 2 弾として「夫のトリセツ」という本が発売されて、これも読んでみました。

雑多な話ですが、会長の時間とさせていただきます。ありがとうございます。

■本日のプログラム■
納涼ビアパーティー (舟木丸船出式)

親睦活動委員会 佐藤 貴之委員長

ただいまご紹介にあずかりました親睦委員会親睦委員長の佐藤でございます。本日の司会を仰せつかっております。皆さま、よろしくお願いいたします。本日は67名の会員の皆さまにご出席いただいております。大変嬉しい限りでございます。それでは、開会宣言を行いたいと思います。開会宣言は滝越康雄プログラム委員長よりお願いいたします。

開会宣言 クラブ運営委員会 滝越 康雄委員長



こんばんは。変わった角度から話し始めます。男同士があまりに接近し過ぎて、密度が高過ぎてと言ったりやらしい話なの

のですが、私と舟木会長との2年前の関係の結果からこんな所に立たされております。

この例会は、舟木年度を船に例えての例会です。今年は異常で、異常が普通でして、予定ができません。なるようになるしかないので、例会や行事が全部予定通りいくとは限りません。飲める時に飲んで、食べる時に食べると。

私も、キャンドルまで残りの例会43回、残りの日にち329日。毎日、カレンダーをマジックで消しています。早く終われと、そういうことで精いっぱいやりますので最後までご出席をよろしくお願いいたします。

今日の例会はいっぱいのお出席で非常に嬉しい結果でございます。皆さま、今後もきちんと全力でやりますのでよろしくお願いいたします。

それでは、始めます。

乾杯のご発声 脇 弘幸パスト会長



皆さん、こんばんは。今、お話ございましたように舟木会長の指名年度の会長ということでご指名をいただきましたので乾

杯の音頭を取らせていただきます。

今年度がスタートして今日が4回目の例会です。三役も少し慣れたかなと思いきや、結構な緊張感がまだ残っているのかなというところでございます。これからまだ11カ月、先が長く残っておりますので最後までしっかりとやり切っていただければと思うところでございます。

また、同時に第7分区・石田ガバナー補佐の年度もスタートしています。下期にはIMの開催もございます。また、みんなで力を合わせて素晴らしいIMができるように頑張っていきたいと思います。

ただ、新型コロナウイルスの感染が収束どころかその先も見通せない状況で、ロータリー活動も例年とは違うスケジュール、また対応が求められています。みんなで知恵を出し合いながら舟木会長、石田ガバナー補佐をしっかりと支えて、いい1年にしていきたいと思います。

今日は納涼ビアパーティーということで舟木会長、石田ガバナー補佐の船出をお祝いしながら楽しい時間にしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、乾杯をさせていただきます。よろしいでしょうか。

舟木会長、石田ガバナー補佐のご活躍、そして本日お集まりの皆さまのご健勝をご祈念申し上げまして乾杯をさせていただきます。

「乾杯」

ありがとうございました。

親睦活動委員会 佐藤 貴之委員長

皆さま、これより動画の上映をします。お食事をされながら見ていただければと思います。

まずは中身の説明を少しさせていただきます。動画全体が三部の構成で、各構成の中に入っております字幕のスピードが大変早くなっております。ニュース速報並みに早いものをご承知おきいただければと思っております。全体の時間は8分30秒と少々長めになっています。お酒を飲みながら見ていただければと思います。こちらの作品は理事と親睦委員会で作成しています。よろしくお願いいたします。

それでは、動画上映をします。

(動画上映)

舟木会長より一言



皆さん、こんな格好で失礼します。お手元のドンゴロスの袋には盗んだ金塊がどっさり入っておりませんが、舟木丸の出航

のお土産に用意しましたのでお持ち帰りください。本当は、西洋の海賊の格好はしなかったのですが、できれば瀬戸内の村上水軍の格好をしたかったのですが、「今年は皆さんの言うことを『ハイ』と言って、素直に聞け」と言われておりますので、不本意ではあ

りますが『ハイ』と言うように努力をしております。どこまで続くか分かりませんが、あと 11 カ月頑張りますので、皆さんよろしくお願いいたします。

石田 博司ガバナー補佐より I Mのご連絡



お楽しみのところ少し時間をいただきます。今年度、ガバナー補佐を仰せつかりましたのでどうぞ 1 年間、よろしくお願いいたします。

たします。

コロナの影響で公式訪問がリアルで行ったのが 2 カ所だけで、あとはリモートで終わってしまい、特に盛り上がりも感動もないままスタートしております。例年ですと各クラブの会長・幹事さんと一緒に新聞社をお訪ねして、翌日の記事には写真が出るのですが、それがまだ出ていませんので、デビュー前みたいなのですが、このまま終わってしまうのではないかと思います。皆さまには来年 I M で仲間を招いて楽しいイベントをぜひお願いしたいと思います。

つきましては、その意気込みを I M の実行委員長・五明正吉君から説明をお願いいたします。

五明 正吉 I M 実行委員長



こんばんは。今年度の I M 実行委員長を無理やり仰せつかりました五明でございます。普通、私はこういった実行委員長関係はやりな

思っていました。ただ、末広でこうやって商売をやっていますと、なかなか断れない人間が何人かだけはいるのでよね。その 1 人が石田ガバナー補佐で、こればかりは断れないなということでございます。でも引き受けた以上は、みんなが楽しい I M になるような形で、日にちは 3 月 12 日と決まっております。そういった中で進めてまいりたいと思いますけども、私はひとりではどうにもならないことは分かっております。明日から、私に目を合わせないような人間がいたら、その人を僕はしつこく追いかけますので、会ったらニコッと笑っていただければいいかなという気がします。

これからスタッフ関係でいろいろお願いにあがると思います。その時は『ロータリーは断らない』を念頭に置いて対応していただければと思っております。

どうぞ、よろしくお願いいたします。ありがとうございます。

各委員会より今年度の抱負

プログラム委員会 中島 徳政委員長

私の体型の 2 倍くらい大きい浅野君より出席委員会のご挨拶を預かっておりますので、代読させていただきますと思います。

出席委員会 浅野 清貴委員長

「今年度、出席委員長を仰せつかりました浅野です。なかなか出席できていない私が『出席率向上』を掲げるのもおこがましい話ですが、少しでも舟木会長年度のお役に立てるように浅川副委員長、川合会員、関向会員のお力をお借りしながら頑張ってまいります。どうぞ、

1 年よろしくお願いいたします」

と、いただいておりますので、まずは浅野君をよろしくお願いいたしますと思います。多分、函館でそのようなこと嬉しく思っていると思います。

私は本年度、プログラム委員長です。先々週にお寺の話と遊郭の話を社会福祉協議会会長の土井さんにしていただきました。誰一人帰ることもなく最後まで聞いていただいて、さらに時間をオーバーして、土橋さんに一発目の謝りをさせてしまったという大失態からのスタートのプログラム委員長です。

来週はたぶん安心。会員の中で一番趣味が多彩な小野寺会員の講話になっております。ぜひ、たくさんの方にお越しいたきまして、鉄道の話在去年から準備万端だと聞いておりますので、よろしくお願いいたします。

1 年間、プログラム組んでまいります。コロナのこともあり、どうなっていくか分かりませんが、皆さまの興味のあること、ありそうなこと、触れていきたいと思っておりますので、ぜひ、1 年間よろしくお願いいたします。

クラブ会報・雑誌委員会 水口 喜文委員長

こんばんは。クラブ会報・雑誌委員会委員長を仰せつかりました水口でございます。

舟木会長から「委員長をやってほしい」とお電話いただいて、その時は簡単に受けてしまったのですが、この委員会はこんなに大変なのだと今ごろ重々感じております。委員会メンバーにおいても、初めのうちトラブルがあり「えーっ」となったのです。他のメンバーも例会でほとんどお会いしたことがない委員会メンバーだったものですから、この先、厳しいなと思っていただのですが、清水大委員長や工藤さんからサポートしていただきスタートしたわけです。

去年は俯瞰やっけていまして、今年も出席しないと写真撮り等ありますので、100%を目指さなきゃと思っております。皆さまにもいろいろお願いすることが今後出てくるかと思います。改めて、またよろしくお願いいたします。

したいと思います。

また、コロナ収束の兆しが見えなくて今後、例会も場合によって以前の状態になる可能性もあるものですが、その対策を十分考えながら委員会活動を進めてまいりたいと思っています。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

会員増強・選考・職業分類委員会 五十嵐正弘副委員長

皆さん、こんばんは。本日は松井委員長が欠席ということで副委員長仰せつかっております五十嵐が一言だけ挨拶させていただきます。

会員増強という大変重要な副委員長ということで、松井委員長の方針にあります『100人の死守、純増8%』で、松井委員長を支えながら頑張っていきたいと思っております。

1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

クラブ研修委員会 脇 弘幸副委員長



クラブ研修委員会の脇です。委員長が邵委員長で、委員に天方直前がいるという3名の弱小委員会です。前年度にロータリー情報委員会からクラブ研修委員会に名前が変わったのですが、中身はたぶん全く変わっていないと思います。今年はクラブ研修セミナーをやるのか、やらないのか。よく分からないですけども、あとで邵委員長に確認しておきます。

今年度に入りましてから2回ほど新入会員のオリエンテーションもありましたし、しっかりと新入会員のフォローを考えながら1年間の活動を進めていきたいと考えております。

皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

社会奉仕委員会 前田 秀幸副委員長



皆さま、こんばんは。社会奉仕委員会、知らないうちに副委員長に繰り上げになっていた前田です。最近、イメチェンが成功しているのか失敗しているのか分かりませんが、決して「若いこれ」ができたわけではないことだけは皆さま誤解なきようよろしくお願いいたします。

社会奉仕委員会、実際に何の委員会か分からなくて、小船井さんに同じテーブルで聞いたのですが、聞

いたことすら忘れまして。

3年前の社会奉仕委員会で思い出しました。数学検定の検定員で小学校に行って試験官的なことをやりました。ロータリーらしい素晴らしい委員会だなと思っています。

委員長は吉田英一委員長です。昨年度も出席委員会で吉田英一委員長、僕が副委員長でした。永遠にこのコンビが続かないことを願ってご挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

職業奉仕委員会 村上 祐二委員長



皆さん、こんばんは。職業奉仕委員会の委員長を務めさせていただきます村上でございます。

先ほど、このお菓子が配られましたけれ

ども、よく見たら『舟木丸』と書いているのです。気付いていない方がいるのかと思って、お伝えしなければと。『丸木舟』と書いていて、中島さんの所のお菓子でもないですけども。よくやったなと思って、どうしても言いたくて、すみません。テーブルで「どうせだったら中島さん、舟木丸というお菓子出せばいいんじゃないか」という話も出ていました。失礼しました。

職業奉仕委員会の委員長として、他のボランティア団体にはないロータリークラブの特質とも言える職業奉仕、私はまだその意味を知るところではないですが、この1年間の活動とおして、私や経験のない会員とともに職業奉仕の意味を知る機会をたくさん作っていかねばと思っています。

今後ともご指導・ご鞭撻をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

国際奉仕委員会 小船井修一委員長



こんばんは。国際奉仕委員長の小船井です。どうぞよろしくお願いいたします。委員長経験はあまりないので、2回目だと

思います。舟木会長からご指名いただきました。

国際奉仕、さまざまな部分ありますが、今回のコロナ禍で本当に行きようがない、行動しようがない状態ではありますが、少なくとも国際奉仕に関わる部分では例会を1回やらせていただければと思っています。

同時に、これから来年以降はさまざまな部分で皆さんと一緒に、国際奉仕に向かっていければいいな

と思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

青少年奉仕委員会 古谷 守生委員長



こんばんは。私も舟木会長からご指名がなく、勝手に委員長拝命をさせていただきました古谷です。

青少年委員会はコロナの関係でほとんど活動ができません。大きく4つの年間行事を挙げたのですが、中学校の硬式野球大会、ライラセミナーの出席、これは全て中止になりました。高校生のアイスホッケーも去年までやっていた本州や全道各地から来ているアイスホッケーも中止になりました。今、検討中なのが釧路市内の高校4校によるリーグ戦ということで、1日、夜間1試合しかできないですけど、6日間かけてやるかどうかを理事会に検討依頼しているところです。

あとは、ローターアクトとインターアクトの交流については、コロナの関係でできるかどうか分からないですけど、できるだけ交流したいと思います。

1年間、皆さん、よろしくお願いいたします。

ロータリー財団寄付推進委員会 芦名 健一委員長



ロータリー財団寄付推進委員の委員長を仰せつかりました芦名です。釧路ロータリーに入れていただきまして2年目で、まだまだ右も左も分からない中で委員長を仰せつかって、本当にいいのかなと思っています。

一方でせっかく仰せつかったからには一生懸命頑張っていて、皆さんのご指導受けながらやっていきたいと思っています。是非とも1年間よろしくお願いいたします。

米山記念奨学会委員会 濱谷美津男委員長

こんばんは。米山記念奨学会委員会の濱谷です。2年くらい前にやっていたような気がします。またご指名ということで今回やらさせていただきます。



米山奨学会はコロナの関係で、やはり奨学生の入出国が結構厳しい状況で、その制度設計を奨学会がやっている状況だと聞いております。

何はともあれ、米山月間にちなんでも何かやっていきたいと思います。今後ともよろしくお願い申し上げます。

嵯峨記念育英会委員会 菅原 顯史委員長



皆さん、こんばんは。すみません、うちの総代さん、前会長の天方さんが少しうるさいようでして、大変申し訳ございません。

嵯峨記念育英会の委員長を仰せつかりました菅原です。よろしくお願いいたします。

私がこの委員長を仰せつかることは、まったく思いませんでした。舟木会長から「あなたしかできない」と言われましたので、何とか私もこの大役をお引き受けしたいということで、委員長としていま立っているところでございます。

今、学生が厳しい状況におかれております。聞くところによると、学生の5人に1人がコロナによって退学を検討していると聞いております。また、20%の学生さんたちが退学を余儀なくされている状況にありますので、何とか青少年の皆さんに教育の機会を与えなければならないという思いであります。

私のライフワークのひとつが青少年の育成にあります。毎年、本行寺では7月30・31日（今日・明日）に「寺子屋・子どもの集い」を行っていますが、今年は残念ながらコロナの影響で行うことができません。子供たちが非常に苦しんでいる状況ですので、何とかロータリーの皆さんの力をお借りして学生の皆さんに教育の場を与えてまいりたいと思っています。

この嵯峨記念育英会を皆さまとともに学生さんたち、子供たちの未来を養うことを含めて、私も頑張りたいと思っています。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

1年間、皆さま、よろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

副会長バッジの贈呈式

土橋 賢一副会長からの一言



佐藤委員長、ありがとうございます。大変立派なものいただきました。真ん中にダイヤが入っているので、いただけたと思っ

ていたら「次の副会長に渡さないといけない」と言うので、「なくしたら困るから、もう1個ちょうだい」と言ったら「ダメだ」と言われました。帰ったら早速、机の中にしまって、なくさないようにして次の副会長に渡したいと思います。皆さん、どうもありがとうございました。

(手に手をつないで)

締めのご発声 天方 智順直前会長



ずっと、これが当たって考えていたのですよ。本当は「皆さん、元気ですかー」とやりたかったのですが、邵さんもおりませんし、それに呼応する工藤さんもおりませんのでやめます。今日はパイレーツで「だっちゅーの」ということで。分かる人は分かる人で笑っていただければと思います。楽しく過ごしてまいりました。

ずっと、これが当たって考えていたのですよ。本当は「皆さん、元気ですかー」とやりたかったのですが、邵さんもおり

1年前を思い出しますと、こういうふうにも皆さんから声援を受けて1年間やり遂げた記憶がございます。舟木さん、今日の会長挨拶、やっぱり舟木さんらしさが出ていて、本当に僕は大好きです。私よりだいぶ年上の会長さんですけど、少し若い人が続いたので、こういうクラブを締める意味で舟木会長が会長やってくださって、本当に良かったと思っております。何はともあれ皆さんが思っているかもしれないませんが、去年、何回か例会をやめる羽目になりました。舟木年度は1度も欠けることなく、皆さんですべての例会を全うしたと思います。皆さん、そう思いませんか。舟木会長にエールを送る意味で、皆さんで乾杯を。舟木丸とありますが、去年、私が申し上げていたのは『ロータリー丸』だと思っています。毎年乗組員は変わりますが、ロータリー丸は84年目を迎えております。今年もロータリー丸の船長・舟木さんがきちんと1年間の航海を終えられることを祈念いたしまして、私からのエール、皆さんからのエールを込めて乾杯したいと思います。ご唱和お願いいたします。「乾杯」



本日のニコニコ献金

- 舟木 博君 舟木丸 出航式まで到着しました。よろしくお願い致します
- 土橋 賢一君 舟木丸沈没しないよう一年間船漕ぎますので宜しくお願い致します。
- 荒井 剛君 あらためて一年間宜しくお願い致します。先日久々に FM くしろの番組に出演しました。
- 栗林 定正君 国交大臣表彰を頂きました。これからも研鑽に務めます。
- 濱谷美津男君 「海の日」海事関係功労者国土交通大臣表彰を頂きました。
- 岩田 信一君 「なゆたの会」で優勝しました。

今年度累計 87,000 円